静岡市

報道資料

（2026年11月4日発表）

11月12日　安東中学校3年生が静岡市の地域活性化プランを提案

　静岡市立安東中学校3年生が、東京方面への修学旅行などを通じて学んだ総合的な学習の成果として、静岡市に対し地域活性化プランを提案します。

【趣旨・背景】

・静岡市立安東中学校では、これまで京都・奈良方面で見聞を広げる「受信型」の修学旅行を実施してきましたが、2026年度からは、県内の公立中学校で唯一となる、在京企業などに自らのアイデアを提案する「発信型」の修学旅行へと発展させました。
・生徒たちは「静岡市をイノベーションしよう」をテーマに地域活性化プランを考案し、地元企業や在京企業などへの提案を通じて助言や意見をいただきながら、内容のブラッシュアップを重ねてきました。
・当日は、校内選考を通過した代表生徒9人が発表します。生徒たちが磨き上げてきた地域活性化プランについて、市内企業の経営者や静岡県議会議員、静岡市議会議員などが参加し、生徒の提案に耳を傾けます。また、静岡市の人口減少対策や地域活性化施策を担当する総合政策課職員が講評を行います。

【実施概要】

日時：2026年11月12日（木曜日）14時10分～15時30分
会場：静岡市立安東中学校　体育館2階アリーナ（葵区北安東三丁目13番1号）
参加者：
　・静岡市立安東中学校3年生190人（うち発表者9人）
　・市内企業経営者、静岡県議会議員、静岡市議会議員　など
当日の流れ：
　14時10分～　代表生徒9人（各テーマの代表生徒8人、総括1人）の発表
　15時20分～　静岡市総合政策課職員による講評

【取材について】

・事前連絡は不要です。当日は事務室（校舎1階）までお越しください。会場へご案内します。
・駐車場を用意しますので、車でお越しの場合は、11月11日（水）12時までに問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

静岡市立安東中学校　担当者：鷲巣、坂本　電話：054-246-6418

【別添資料】

有（発表テーマ・参加予定者一覧）

【発表テーマ】(発表順)
A「『推し』への愛が、未来を創る」
B「廃校活用　誘致成功　スポーツの力は∞(無限大)！」
C「美味しい王国・静岡の地元の味を思い出せ！」
D「静岡市を子育て世代に選ばれるまちへ！」
E「身近な商業を増やす　シャッターを開く」
F「静岡市の魅力が伝わる遊び場で静岡市の人口を増やす！」
G「『子ども』も『教師』も笑顔でいられるために　～先ず隗より始めよ～」
H「静岡に若者が集まるかわいい！とキレイ！を集めた商業施設をつくろう!!」
　「バイパスや高速道路の下を活用した、進化し続けるスポーツ公園！」
総括
「1年前　私達は静岡市の人口減少問題と戦う方法を探し始めた」

【参加予定者(2026年10月26日現在)】(順不同)
1. 株式会社ヒバリヤ　代表取締役社長　岸山　和弘(きしやま　かずひろ)氏
2. 株式会社青島文化教材社　代表取締役社長　青島　大輔(あおしま　だいすけ)氏
3. 株式会社静岡博報堂　静岡ビジネスデザイン局長　太田　吉彦(おおた　よしひこ)氏
4. 公益財団法人静岡県産業振興財団
　ふじのくに ICT 人材育成プロデューサー　阪口　瀬理奈(さかぐち　せりな)氏
5. 静岡市議会議員　島　直也(しま　なおや)氏
6. 共同通信社静岡支局記者　柿沼　亜里沙(かきぬま　ありさ)氏
7. 静岡県議会議員　天野　多美子(あまの　たみこ)氏
8. 株式会社 KAM Agency　代表取締役　早川　貴雅(はやかわ　たかまさ)氏
9. 静岡市教育委員会　教育委員　永松　典子(ながまつ　のりこ)氏
10. 株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク
　イノベーション企画部部長　山内　崇資(やまうち　たかし)氏
11. 株式会社静岡銀行　北安東支店長　長島　美樹(ながしま　みき)氏　他5名
12. 静岡市総合政策局総合政策課・経済局産業政策課　職員
13. 株式会社 EXPACT　参加者未定